

平成28年第2回定例会

一 般 質 問

古殿町議会

平成28年第2回定例会一般質問通告書順

日付	順 番	議 員 名	党 名	
6 月 22 日	1	野 崎 喜 彦	無 所 属	
	2	緑 川 栄 一	無 所 属	
	3	岡 部 淳 一	日本共産党	
	4	佐 藤 弘 信	無 所 属	
	5	佐 川 勇 司	無 所 属	
	6	木 戸 久 康	無 所 属	

番号	質問者	質問事項	要 旨
1	1 番 野崎 喜彦	1. 町民第一体育館の建設について (町 長)	<p>(1) 町長は「語り合う古殿 町民とともにつくる未来」「町民の目線に立ち 対話を大切にする町政」を掲げておりますが、こうした町民の切なる声をどう受け止め、どう反映されるお考えか。</p> <p>(2) 維持的経費が今後の財政を逼迫させる恐れがあると思料されますが、その年間経費は。</p> <p>(3) 大規模な体育館を建設することで「交流人口」による諸々の効果を期待しているようですが、その具体的な内容は。またそれは、どのような根拠に基づくものか。</p> <p>(4) 3月定例議会の予算審議の中で「体育館建設については今後も議論を継続する」という方向性が示されているが、今後、具体的にどう議論を進めていくのか。</p> <p>(5) 5月に発行された「情報誌・タクティクス」に「岡部町長の謎」なるものが掲載されましたが、記事の内容について、どのような感想をお持ちでしょうか。</p>
		2. 町の活性化対策について (町 長)	<p>(1) 「古殿に住んでみたい」と若者が思える町づくりや「夢がもてる町づくり」の具体的なビジョンと、今後の施策についてお示し下さい。</p> <p>(2) 安心して子どもを産み育てられる環境づくりと、今後の新たな取り組みをどう進展させていくお考えかまた、課題についてはどう対処していくのか伺います。</p> <p>(3) 国の「地方創生」「一億人総活躍社会」という政策が実践段階を向かえておりますが、これに合わせて「特徴ある町づくり」をどう推進していかれるのか。</p> <p>(4) 県では若者雇用対策の一環として廃校を活用した企業誘致活動に着手したようですが、県と連携した取り組みの考えはあるのか。</p> <p>(5) 「町おこし協力隊事業」が新規事業として計画されているようですが、その内容は。またその事業効果をどう見込んでいるのか。</p>
2	3 番 緑川 栄一	1. 大規模災害対策は (町 長)	<p>(1) 現在の指定避難所は。</p> <p>(2) 避難所の受け入れ人員は。</p> <p>(3) 計画中の町民第一体育館の完成時期は。</p> <p>(4) 町民第一体育館の収容可能人員は。</p> <p>(5) 町民第一体育館の防災機能は。</p>

番号	質問者	質問事項	要 旨
		<p>2. 定住化促進対策は</p> <p>(町 長)</p>	<p>(1) 宅地造成計画は。</p> <p>(2) 宅地取得補助金制度の実施計画は。</p> <p>(3) 子育て世帯への居住安定促進策は。</p> <p>(4) 宅地取得助成金制度の実施計画は。</p> <p>(5) 農業振興地域の見直し計画は。</p>
3	8 番 岡部 淳一	<p>1. 町民体育館改築の内容及び予算の見直しを求める</p> <p>(町 長)</p> <p>2. 国民健康保険の現況と制度改正の内容</p> <p>(町 長)</p> <p>3. 現時点で確認したい事柄</p> <p>(町 長)</p>	<p>(1) 現時点までの計画進行状況と今後の進み方は。</p> <p>(2) 現時点までの関連予算執行状況は。</p> <p>(3) 予算措置に新たな補助や助成などは出てきたのか。</p> <p>(4) これまでの予算措置では文教厚生基金のほぼ全額を充てるものだったが、この基金で対応する事業は他にはないのか。</p> <p>(5) 改築に伴う財源措置として過疎債を充当しているが、どの程度の額を見込んでいるのか。</p> <p>(6) 議会への「改築見直し」を求める陳情に関する認識と見解は。</p> <p>(7) 陳情は議会に対するものだが、町執行部、教育委員会に対しての陳情も同時にすべきものとの認識はあるか。</p> <p>(8) 署名は有権者の3分の1であり非常に重きものとして受け止めるべきである。見直しをする考えはあるか。</p> <p>(1) 県から送付された厚労省のガイドラインとはどういう内容ですか。</p> <p>(2) この国保事業が実施されると町民の国保税はどう推移するのか。</p> <p>(3) この事業に対しての町や町民の意見はどう扱われるのか。</p> <p>(4) 今年度の国保税は昨年対比でどうなるのか。</p> <p>(5) 町独自の負担軽減策及び2015年度保険者支援制度1,700億配分枠についてはどうなるのか。</p> <p>(1) 石川5町村の中の3町村において給食費の負担軽減策が実施され、無料化へと進んでいます。各町村子育て支援全体での取り組み方は違いますが、方向性は同じものがあります。わが町としても無料化を目指すべきだと思いますがいかがですか。</p> <p>(2) 改めて伺います。中学生議会でも指摘された防犯灯・街路灯の設置は急務と思いますが、どうしますか。</p>

番号	質問者	質問事項	要 旨
			<p>(3) 道の駅事業は開始から7年目となり、大震災による交通止めなどの影響を徐々に払しょくしてきましたが、今後の方向性についてどう考えていますか。</p> <p>(4) 町政における議会の役割、その中での一般質問の必要性と在り方、この必要性と在り方について町長の認識を伺います。</p>
4	5 番 佐藤 弘信	<p>1. 中学校通学路の安全確保について</p> <p>(町 長)</p> <p>2. 林業の振興について</p> <p>(町 長)</p>	<p>(1) 登下校時に、ケガをしたというような報告はあったか。</p> <p>(2) 積雪・凍結時には、どのような対応をしているのか。</p> <p>(3) 手摺等の設置は考えられないか。</p> <p>(4) 今後、安全対策をどのように進めるのか。</p> <p>(1) レーザー測量は、いつ頃どのような形で行うのか。</p> <p>(2) 測量の成果をどのように生かすのか。</p> <p>(3) 森林認証は、どのような方法で受けるのか。</p> <p>(4) 森林認証を受けた後の施策の計画はどのようなものか。</p> <p>(5) バイオ木材乾燥機を導入し、試験的に乾燥しているということですが、運用はどのようになっているのか。</p> <p>(6) 試験結果にもよると思うが、今後どのような方向性を考えているか。</p>
5	1 1 番 佐川 勇司	<p>1. 町観光資源大風川溪谷の現況と整備について</p> <p>(町 長)</p>	<p>(1) 大風川溪谷現況はどのようなか。</p> <p>(2) 入山と観光再開を多くの人が望んでおりますが、今後の考えは。</p> <p>(3) 新緑の中カタクリの群生地が広がり巨木の原生林と大・小ささまざまな変化にとんだ滝があり春から秋まで堪能でき、季節や自然を存分に感じる素晴らしい観光資源と思います。</p> <p>そこで、台風による大風川増水など自然災害を考慮した高水位置以上の遊歩道整備さらには溪谷の素晴らしい景観を一望できる吊り橋の設置などの整備計画はどうか。</p>

番号	質問者	質問事項	要 旨
6.	9 番 木戸 久康	1. 町民第一体育館に 関して (町長・教育長)	(1) 用地買収費、建設費、付帯工事費、備品購入費も 含めて総額いくらになるのか。 (2) 過疎債はどの位見込んでいるのか。 (3) 年間を通してどの様な大会を見込んでいるのか。 大会に参加が見込まれる人数と町にどの様な恩恵 があるのか。 (4) 今後、人件費・管理費・経費は年間どの位必要と 考えているのか。

